

講義名	アジア史			授業形態	
担当教員	辻 美代	開講期・曜日・時限	前期 月曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	2年生

主題と概要

【主題】
アジアの歴史を、ヒト・モノの交流を通じて学ぶ。

【概要】
大航海時代以降、世界のつながりが緊密になり、グローバル化の時代を迎えた。アジアの物産である胡椒・香辛料や綿布との関連でイギリスの「産業革命」を考え、また、お茶との関連で「アヘン戦争」を分析する。さらにアヘン戦争に敗れた清朝の滅亡とその後の中華民国、中華人民共和国について考える。また、明治期の日本の朝鮮半島への進出、そして戦後「朝鮮戦争」のアジアへの影響を考える。とりわけ「中台関係」への影響について考える。

到達目標

- ・アジアを複眼的な視点で捉えられるようになる
- ・大航海時代以降の「グローバル化」を理解できるようになる
- ・アジアの不安定要素である「朝鮮半島問題」、「中台関係」を理解できるようになる

提出課題

- ・授業中に課題を出し、次回授業時に提出してもらいます（数回予定）。
- ・授業開始時に復習（確認）テストを行います（複数回予定）。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

- ・課題は次回授業時に解説します。
- ・復習（確認）テストは授業時に講評・解説を行います。

評価の基準

課題の提出、復習（確認）テストまたは小テスト、期末試験を総合して評価します。但し、状況に応じて評価の基準は変化することがあります。

- ・課題提出・・・・・・・・・・・・・ 2.0点
- ・確認テストおよび小テスト・・・・ 4.0点
- ・期末試験・・・・・・・・・・・・・ 4.0点

履修にあたっての注意・助言他

毎回授業に出席し、遅刻・欠席しないこと。授業中は私語を慎み、積極的に取り組むこと。

教科書

.使用しない。				
---------	--	--	--	--

参考図書

.世界史序説.	岡本隆司	筑摩書房	946	9784480071552
.茶の世界史 改版.	角山栄	中央公論新社	836	9784121805966
.新・図説 中国近現代史（改訂版）.	田中仁その他	法律文化社	3300	9784589040558

その他

資料を配布します。
参考文献は授業中に紹介します。

授業計画

1. ガイダンス
 2. シルクロードと大航海時代について
 3. 胡椒・香辛料について
 4. インド大陸とヨーロッパの生活革命について
 5. 環大西洋三角貿易とイギリス産業革命について
 6. アヘン戦争と香港について
 7. 日本の明治維新と清朝の改革について
 8. まとめと中間テスト
 9. 日本のアジア侵略について
 10. 辛亥革命と中華民国について
 11. 日中戦争について
 12. 中華人民共和国の成立と台湾について
 13. 朝鮮戦争について
 14. 朝鮮戦争について
 15. まとめと期末レポート
- 学生の希望や授業の進み具合によって計画を変更します。

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="radio"/> キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習：次週授業内容について、参考資料をよく読み、要点をまとめる（1時間程度）
 復習：授業中に使った資料を読み返し、授業内容をまとめる（1時間程度）
 レポート課題または小テストへの取り組み（2時間程度）

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン、とりわけアジア地域で活躍するビジネスパーソンとなるために必要な基礎能力を歴史から学ぶことができる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考